

# UN NEW URBAN AGENDA towards Sustainable Urban and Territorial Development

日時：2016年9月6日（火）16:00～18:00

会場：東京大学本郷キャンパス

情報学環 福武ホール（地下2階 福武ラーニングシアター）

<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

主催：国連人間居住計画（ハビタット）福岡本部（アジア太平洋担当）

共催：IASUR (International Alliance for Sustainable Urbanization and Regeneration)

東京大学大学院新領域創成科学研究科、西南学院大学、東洋大学

後援：外務省、国土交通省[予定]、(公社)日本都市計画学会、(一社)日本建築学会、(公社)土木学会

国際開発学会、日本都市学会、ハビタットIII推進協議会

## 【プログラム】

15:30 開場／受付

16:00 開会／開会挨拶 出口 敦（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）

国連ハビタットの紹介 深澤良信（国連ハビタット福岡本部 本部長）

16:15 基調講演「国連ニュー・アーバン・アジェンダの都市ビジョン」

ジョアン・クロス（国連ハビタット 事務局長）

16:45 パネルディスカッション

「国連ニュー・アーバンアジェンダが描くサステイナブルな都市・国土の発展」

パネリスト： 岡部明子（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）

谷口 守（筑波大学システム情報工学域 教授）

宗田好史（京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授）

野田順康（西南学院大学法学部 教授）

ジョアン・クロス（国連ハビタット 事務局長）

コーディネーター：志摩憲寿（東洋大学国際地域学部 准教授）

18:00 閉会

国連ニュー・アーバン・アジェンダが描く  
サステイナブルな都市・国土の発展



参加費：無料／事前登録制

参加ご希望の方は、

[unhabitatsymposium2016@gmail.com](mailto:unhabitatsymposium2016@gmail.com) まで

①お名前 ②ご所属 ③連絡先 を明記の上、御連絡ください。

先着順に受け付けます。参加定員（120名）に達し次第に締め切らせて頂きます。

## 基調講演：「ニュー・アーバン・アジェンダの都市ビジョン」



ジョアン・クロス（国連ハビタット 事務局長）

1949年、スペイン・バルセロナ生まれ。バルセロナ自治大学で医学学位を取得後、エディンバラ大学（スコットランド）にて公衆衛生と疫学を専門とする。1997年～2006年にバルセロナ市長として2期務めた後、2006年から2008年に産業観光商務相、2008年～2010年、駐トルコ・アゼルバイジャン共和国スペイン大使を歴任。2010年より現職。2011年、第三回国連人間居住会議（Habitat III）の事務総長に任命。

## パネルディスカッション「ニュー・アーバン・アジェンダが描くサステイナブルな都市・国土の発展」

### パネリスト



岡部明子（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）

東京生まれ。1985年、東京大学工学部建築学科卒業後、バルセロナに10年間住む。建築などのデザインを手がけるかたわら、欧州都市戦略に関する研究で環境学博士（2005年）を取得。2015年より現職。著書に、『バルセロナ』（中公新書、2010）、『サステイナブルシティーEUの地域・環境戦略』（学芸出版社、2003）、『ユーロアーキテクト』（学芸出版社、1998）ほか。



谷口 守（筑波大学システム情報工学域長 教授）

1961年神戸市生まれ、京都大学大学院工学研究科博士課程単位修得退学後、京都大学工学部助手、カリフォルニア大学バークレイ校客員研究員、岡山大学環境理工学部助教授・教授（2002年）等を経て、2009年より現職。コンパクトシティ、環境バランス、ソーシャル・キャピタル、サイバースペースマネジメントなどの将来的な計画課題が研究対象。日本都市計画学会学術委員長や国際住宅・都市計画連合（IFHP）評議員などを歴任。著書に『入門都市計画』（森北出版、2014）ほか。



宗田好史（京都府立大学大学院生命環境科学研究所 教授）

1956年浜松市生。法政大学工学部建築学科卒業、同大学院を経て、イタリア、ピサ大学・ローマ大学大学院にて都市・地域計画学専攻、歴史的都市保存計画、景観計画の研究。歴史都市再生政策の研究で、工学博士（京都大学）。国際連合職員を経て、1993年より京都府立大学准教授。国際記念物遺跡会議理事、京都市景観審査会委員、京都市歴史風致まちづくり推進協議会委員、他。東京文化財研究所客員研究員、国立民族学博物館共同研究員などを歴任。



野田順康（西南学院大学法学部 教授）

1953年生まれ。北海道大学大学院修士修了後、2011年九州大学大学院にて博士修了（人間環境学）。1979年旧国土庁入庁。大臣秘書官、半島振興室長、防災調整課長、内閣府参事官、国土交通省総合計画課長等を歴任。国土形成計画法制定の担当課長であり、国土計画関連の業務に長く携わり、2002年から国連ハビタット福岡本部本部長を務めた。2013年より現職。

### コーディネーター



志摩憲寿（東洋大学国際地域学部 准教授）

1977年生まれ。東京大学大学院博士課程修了、東京大学都市持続再生研究センター特任講師などを経て2014年より現職。専門分野は都市計画・まちづくり（特に、東南アジア・アフリカ地域）。最近ではベトナム・ギソン経済特区のマスタープラン策定に外国人専門家として従事している。

## 国連ハビタットの紹介



深澤良信（国連ハビタット福岡本部 本部長）

1957年浜松生まれ。国土交通省等勤務を経て2013年6月から現職。生活環境改善、気候変動対策、災害復興支援など、アジア・太平洋地域での国連ハビタットの活動を統括。

### 開会挨拶



出口 敦（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）

1990年東京大学大学院工学系研究科修了（工学博士）九州大学教授などを経て、2011年4月より現職。UDCKセンター長を務める。専門は都市計画学、都市設計学。アーバンデザイナーとしても国内外で活躍。

## 会場（福武ホール）へのアクセスマップ



### 最寄り駅からのアクセス

都営大江戸線	本郷三丁目駅から徒歩7分
東京メトロ丸ノ内線	本郷三丁目駅から徒歩8分
東京メトロ南北線	東大前駅から徒歩10分

東京大学赤門から入って左手になります。